



未来のために～みんながやさしさでつながるまち～

習志野市

令和元年8月29日

報道関係者各位

習志野が登場する小説・日記を集めた小企画展 「文学者の見た習志野」を開催

習志野市域が登場する大正時代から昭和 50 年代にかけての小説・日記4作品を紹介する小企画展「文学者の見た習志野」を開催しています。

下記の作品では、さまざまな時代を背景に“習志野”が舞台となっています。
作家が見た習志野に触れていただき、各作品の世界を味わってみてください。

【紹介作品】 宇野 浩二 「苦の世界」
北 杜夫 「榆家の人びと」
山田 風太郎 「戦中派不戦日記」
後藤 明生 「行き帰り」

【会 場】習志野市総合教育センター 1階ロビー

【開催期間】令和2年3月27日(金)まで

【開館時間】平日(土・日・祝日を除く) 午前8時30分～午後5時
入場無料・申込不要

【ホームページ】小企画展「文学者の見た習志野」

<http://www.city.narashino.lg.jp/event/bunkageijutu/exhibition-literature.html>

(トップページ>イベント情報一覧>文化・芸術>小企画展「文学者の見た習志野」)

詳しくは、添付のチラシをご覧ください。

問合せ先

生涯学習部 社会教育課

担当:松浦 史浩

電話047-451-1151(内線462)



小企画展

文学者の見た

習志野



ナラシド♪

習志野市域が登場する大正時代から昭和五〇年代にかけての小説・日記4作品を紹介します。

令和元年8月1日(木)
～令和2年3月27日(金) [予定]

平日のみ開催
午前8時30分～午後5時
入場無料

問合せ：社会教育課 文化財係
047-451-1151 (内線 462)

習志野市総合教育センター
1階ロビー

